

化石研 ニュース

151 2024/04/27

編集・発行：化石研究会事務局
〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩 1674-1
群馬県立自然史博物館 高桑祐司気付

第42回（通算第159回） 化石研究会総会・学術大会 プログラム（早稲田大学）

化石研究会の第42回（通算第159回）総会・学術大会のお知らせをいたします。本会は平山 廉会員のお世話により早稲田大学で開催いたします。シンポジウム・平山コレクション見学・一般講演・総会と盛りだくさんな計画となっています。多くの皆様の参加をお待ちしています。

- 日時：2024年6月1日（土）13:00～18:00
2024年6月2日（日） 9:00～12:00
- 会場：早稲田大学・早稲田キャンパス（東京都新宿区西早稲田1-6-1）
11号館7階の703号室（講演会場）と704号室（運営委員会）
5ページをご覧ください。
- 主催：化石研究会（世話人 平山 廉 会員（早稲田大学国際教養学術院）
- 日程：以下のとおり。
6月1日（土）
13:00～17:00 シンポジウム「白亜紀脊椎動物の古生物学的研究の現在と未来」
詳細は2ページをご覧ください。
17:00～18:00 平山化石コレクションの見学
18:30～20:30 懇親会
6月2日（日）
9:00～11:00 一般講演
11:00～12:00 総会
- 参加費：一般；1000円，学生；500円 当日，会場 受付にて徴収します。

6月1日(土) 13:00 ~ 17:00 シンポジウム

「白亜紀脊椎動物の古生物学的研究の現在と未来」

13:00~13:05 会長挨拶 三島弘幸

13:05~13:15 世話人挨拶 平山 簾(早稲田大学国際教養学部)

13:15~13:45 講演1「久慈層群の放射年代とその地史的意義」

鶴野 光(早稲田大学理工学研究所)

岩手県の久慈市北部から野田村にかけて、後期白亜紀の久慈層群が北西から南東に帯状に分布する。久慈市小久慈町の久慈層群の玉川層上部の露頭から、陸生および海生の脊椎動物化石を含むボーンベッドが見つかっている。本ボーンベッドに挟在する凝灰岩からのジルコンにもとづいてウラン-鉛年代測定を行った。その結果、 $90.51 \pm 0.54\text{Ma}$ の年代が得られた。東アジアでは年代が明らかな後期白亜紀の陸生層は少ないが、本ボーンベッドの年代が明らかとなったことは古生物学的な議論を行う上で重要である。

13:45~14:15 講演2「久慈層群の魚類化石」

宮田真也(城西大学 大石化石ギャラリー/理学部)

上部白亜系久慈層群からの魚類化石については、産出は知られているものの知見は依然乏しいままである。筆者は2019年に久慈層群玉川層から産出した板鰓類化石について報告し、その後の早稲田大学と久慈琥珀博物館による継続的な調査によって追加標本を得ることができた。また、近年では地元の愛好家によって久慈層群国丹層からも軟骨魚類だけでなく硬骨魚類の歯化石も産出することが明らかとなった。本発表では久慈層群産魚類化石を中心に日本列島の白亜紀の海水魚類化石について紹介する。

14:15~14:45 講演3「長頸竜類の遊泳能力はどこまで復元できたか」

望月 直(伊藤忠鉱物資源開発株式会社)

長頸竜類の行動や生態の復元では、それに要する現生生物の不足から、流体工学的手法に基づく推論が不可欠である。先行研究は簡単のために1次元1自由度の遊泳運動しか扱わず、他分類群との差異を表現しきれていなかったが、これを2次元3自由度または3次元6自由度に拡張し、制御工学の視点で評価することにより、長頸竜類を含む各種生物の遊泳運動の性質を詳細に記述して特徴づけられるようになるので、これを紹介する。

14:45~15:00 休憩

15:00~15:30 講演4「久慈層群より産出するカメ類などの爬虫類化石」

平山 廉（早稲田大学国際教養学部）

岩手県久慈市に分布する久慈層群玉川層（後期白亜紀）からは、これまでに総数3,300点、30タクサに及ぶ脊椎動物化石が確認されている。カメ類は特に多く、1,100点を数えており、アドクス科やスッポン科、スッポンモドキ科、リンドホルメミス科など6科が含まれる。トカゲ類やコリストデラ類、翼竜類など希少なタクサも採集されている。野田村の久慈層群国丹層からもウミガメ類（上科）やモササウルス類などが見つかった。

15:30~16:00 講演5「上部白亜系久慈層群玉川層の脊椎動物の分類と食性：竜脚類恐竜とワニ類を例に」

久保 泰（早稲田大学）・久保麦野（東京大学）・ダニエラ E. ウィンクラ（キール大学）・宇佐美航大（東京大学）・榊 帆希（東京大学）・伊藤 愛（東京大学・鶴野 光（早稲田大学）・久慈琥珀博物館・平山 廉（早稲田大学）

岩手県久慈市小久慈の上部白亜系久慈層群玉川層の化石サイトからは、早稲田大学と久慈琥珀博物館による継続的な発掘により、3000点以上の脊椎動物化石が発掘されている。陸生脊椎動物として多産するのはカメ類、ワニ類、竜脚類恐竜であり、一部のカメ化石をのぞくと遊離した状態である。本公演では、遊離歯化石から古生態を推定する手法として、歯牙マイクロウェア三次元形状分析を紹介し、久慈の竜脚類恐竜とワニ類への適用例を紹介する。

16:00~16:30 講演6「久慈層群産多丘歯類の予察的報告とアジアの白亜紀哺乳類」

楠橋 直（愛媛大学大学院理工学研究科(理)理工学専攻（地球進化学））・世羅拓真（愛媛大・理工）

多丘歯類は中期ジュラ紀から始新世にかけて生息していた哺乳類の絶滅分類群で、後期白亜紀アジアの哺乳類相においては真獣類と並び主要な構成員であった。しかしその一方で、白亜紀における多丘歯類の進化や古生物地理には未解決な問題が多く残されている。本講演では、モンゴル周辺以外から見つかった貴重な化石記録である、久慈層群産の多丘歯類に関して報告する。また、併せて白亜紀中頃に起こったアジアにおける哺乳類相の変化を紹介したい。

16:30~17:00 総合討論（座長 平山 廉）

17:00 ~ 18:00 平山化石コレクションの見学

18:30 ~ 20:30 懇親会：高田牧舎(4,000円程度)

6月2日(日) 9:00~11:00

一般講演（口頭発表 15分）

- 9:00~9:15, 01 犬塚則久：哺乳類の前腕手根関節の比較機能形態学的解析
- 9:15~9:30, 02 近藤洋一：ナウマンゾウ (*Palaeoloxodon naumanni*) の第3大臼歯における時代的変異
- 9:30~9:45, 03 福嶋 徹・鈴木毅彦・昭島市教育委員会：加住丘陵の上総層群加住層産埋没林の予察調査から見えてきた2.0Ma 付近の化石フロラと化石ファウナ
- 9:45~10:00, 04 福嶋 徹：小宮層に産出する多様な古生物の可視化の重要性
- 10:00~10:15, 05 小林 格・石田吉明・福嶋 徹・尾崎 薫・樽 創：上総層群小宮層からのイトマキヒトデ化石の初記録
- 10:15~10:30, 06 鈴木久仁博：デスモスチルスの歯からわかること—形態と組織の間で—
- 10:30~10:45, 07 三島弘幸・鈴木道生・鈴木正敏・福本 学：ニホンザルのセメント質における年周期成長線形成の検討 — 福島第一原発事故における被ばくニホンザル試料を基にした解析
- 10:45~11:00, 08 笹川一郎：歯のエナメロイドとはなにか その2

シンポジウム・一般講演 演者の皆様へのお願い

講演要旨の締切： 5月20日(月)

講演要旨の書式： 要旨は、A4サイズ(縦)1枚に演題14ポイント、発表者名11ポイント、本文10.5ポイントとし、本文1300文字程度として作成してください。

※ 要旨集を編集する際に、フォント、レイアウト等を調整することがあります。

講演要旨送付申込先

石田 吉明 会員 (電子メール: y-ishida@msi.biglobe.ne.jp)

講演について：

講演(口頭)用のパソコンは、Windowsのものを1台用意する予定です。Macの方はご自身のパソコンと変換コネクタをご持参ください。発表用ファイルはUSBメモリで渡せるようお願いいたします。

早稲田大学早稲田キャンパスへのアクセス

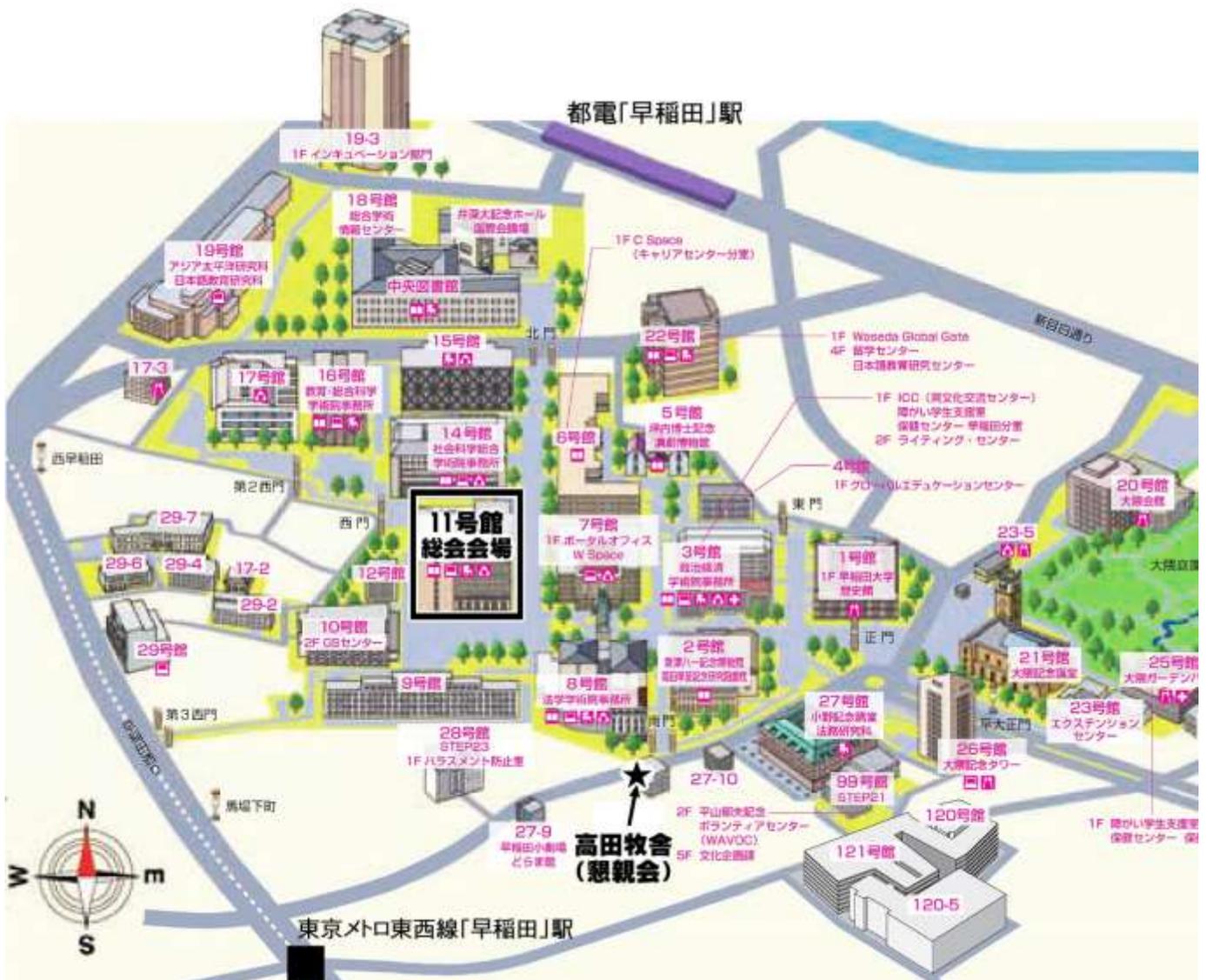
公共交通・・・公共交通機関を利用してお越しく下さい。

- J R山手線／西武新宿線・・・・・・・・・・ 高田馬場駅で下車，徒歩20分
- 地下鉄（東京メトロ）東西線・・・・・・・・ 早稲田駅で下車，徒歩5分
- 地下鉄（東京メトロ）副都心線・・・・・・ 西早稲田駅で下車，徒歩17分
- 都バス（学02 高田馬場駅～早大正門）・・・・ 早大正門（終点）で下車
- 都電荒川線・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 早稲田駅で下車，徒歩5分

早稲田大学早稲田キャンパス会場案内

総会・学術大会 会場：11号館7階703号室

懇親会会場：高田牧舎（南口そば）



※ 宿泊施設・昼食について

- 今回は、宿泊施設の斡旋はございません。
- 昼食につきましても、大学周辺に多くのレストラン、コンビニエンスストア、お弁当屋さんがありますので、斡旋はございません。

運営委員会の開催について

役員の方はご出席ください。

日時：6月1日（土） 10:00～11:30
場所：早稲田大学早稲田キャンパス 11号館704号室

>>> 事務局だより <<<

- 当会会費は「前納制」となっています。未納の会員は、ゆうちょ銀行の払込取扱票を使って、2024年度分の会費（一般4,000円、学生2,000円）を納入してください。
- ◆ 「令和6年能登半島地震」で被災された皆様にお見舞い申し上げます。当会では、被災された会員の会費免除措置を設けました。
とくに様式はありませんが、「具体的な被災状況」と「連絡先」を下記の化石研事務局あてにご連絡ください。郵便・電子メール・FAXのいずれの方法でも結構です。
- この化石研ニュースを、現在、郵送で受け取られている会員の方で、電子メールでの受け取りが可能な会員は、メールアドレスをご連絡ください。ニュース発行時に電子メールでお送りします。費用と労力の削減のために是非とも御協力ください。
- 会誌やニュースの送付先（ご自宅、勤務先）が変更となった際には、事務局までご一報ください。

編集・発行：化石研究会事務局

〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩 1674-1 群馬県立自然史博物館 高菜祐司気付

TEL: 0274-60-1200 FAX: 0274-60-1250 E-mail: BXJ04105@nifty.ne.jp

ゆうちょ銀行振替口座 口座記号 00100-7 口座番号 633288 加入者名 化石研究会

ウェブページ <http://kasekiken.jp/>

化石研ニュースは、上記の化石研究会のウェブページでも見ることができます。

前号までのニュースも掲載しています。